

春合宿第4問

甲は、集団で暴行する目的で、普通乗用車後部のトランク内に A を押し込み、トランクカバーを閉めて脱出不能にし、同車を発進走行させた後、呼び出した知人らと合流するため、近所の路上に車を止めた。その停車した地点は、片側1車線のほぼ直線の見通しのよい道路上であった。

甲が車を停めてから数分後、後方から普通乗用自動車が行き過ぎてきたが、その運転者は前方不注意のために、停車中の甲の車に至近距離に至るまで気付かず、同車のほぼ真後ろからその後部に追突した。これによって甲の車後部のトランクは、その中央部がへこみ、トランク内に押し込まれていた A は、頸髄挫傷の傷害を負って、間もなく同傷害により死亡した。

甲の罪責を論ぜよ。